

医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業  
(戦略的国際共同研究プログラム SICORP)  
e-ASIA 共同研究プログラム ヘルスリサーチ領域 事後評価  
課題評価委員会における主な指摘事項

研究開発課題名	肝がんに対する MYCN/NCYM 標的治療薬の開発
研究開発代表者	筆宝 義隆
代表機関	千葉県がんセンター (研究所)

○評価委員会コメント

成果・評価される点：

- 肝がんの発がん機構を多面的に解析し、MYCN/NCYMについてオートファジーの促進の証明、NCYM複合体の構造解明など新規性の高い知見を得た。
- in silicoスクリーニングや原子間力顕微鏡等を用いて、造腫瘍抑制効果を認めるNCYM抑制のリード化合物を発見した。
- 千葉県がんセンターを中心にオーストラリアやインドネシアと連携し、共著論文など国際的成果を創出した。

課題・改善点：

- NCYMに関しては研究対象が胆管がんに偏り、当初構想された汎用性は限定的であった。